

医感染症の危機管理教育セミナー2022

(医療安全管理研修会)

—大規模感染症の危機対応の基本—

会期 2022年11月10日(木)～11日(金)

オンデマンド配信もご利用いただけます(22年12月20日まで)

会場 インターネット講演会 (定数 500)

主催 国際医療リスクマネジメント学会

後援 医療安全推進機構、
日本感染症学会、
医療安全心理・行動学会

趣旨: 本教育プログラムは感染症に対する医療の危機管理向上につなげるために基本知識に関する最新の資料を与えるもので、内容は毎年新しい話題を取り上げます。

参加者には受講証明書を発行いたします。

本プログラムは学会認定「医療安全アドミニストレーター」資格制度ならびに機構認定「医療安全アカデミックフェロー」資格の必須科目ともなっています。

受講対象: 学会員(国際医療リスクマネジメント学会、日本感染症学会ないし医療安全心理・行動学会の学会)、感染症対策関係者、医療施設経営者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他の医療従事者。

プログラム

2022年11月10日(木)

10時30分～11時 危機管理の基本的考え方

酒井亮二 国際医療リスクマネジメント学会理事長

11時10分～12時 感染症の危機管理の基本 50分

岡部信彦 川崎市健康安全研究所所長

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード・構成員。新型インフルエンザ等対策閣僚会議新型インフルエンザ等対策有識者会議・会長代理 兼 新型コロナウイルス感染症対策分科会・委員。内閣官房参与(感染症対策担当)

12時～13時 昼休憩

13時～13時50分 感染症の危機管理のあり方 ---救急救命医の立場から

大友康裕 東京医科歯科大学救急災害医療分野 教授

14時～16時 (提言) 感染症危機管理の現状と課題

四柳 宏 東大医科研付属病院長、教授、日本感染症学会理事長

河内正治 帝京大学国際感染症センターセンター長、教授

栗原慎太郎 長崎大学病院医療安全学 教授

許 俊鋭 東京都長寿医療センター・センター長

16時30分 1日目閉会

2022年11月11日(金)

10時～10時50分 米国CDCの活動概要

永山正雄

国際医療福祉大学神経内科・危機管理 教授

11時～12時 東大病院感染制御部の活動概要

堤 武也

東大病院感染制御部 教授

12時～13時 昼休憩

13時～13時50分 感染症の危機管理とリスクコミュニケーション

福田 充

日本大学危機管理学部 教授

14時～15時30分 アジアにおける感染症対策の現状と課題

河内正治

帝京大学国際感染症センター・センター長 教授

全体閉会 15時30分